平和発信事業

ヒロシマの孫たち

THE GRANDCHILDREN OF HIROSHIMA

出会う。
あの頃の広島の子どもだった方々と今「広島の子ども」である私たち。
口伝、oral history
語り合い、感じて、伝える。そんな物語。

そして

リーデイング公演

アフターヒロシマ

AFTER HIROSHIMA

出会う。
LONDON でロンドン市民が平和を語り合う。
インタビュー形式で様々な立場の方による原爆を振り返る実話を
ヒロシマの市民から世界へと口伝いたします。

場　所

会場　JMSアステールプラザ多目的スタジオ

〒730-0812 広島市中区加古町4番17号

公 演 日

2017 年 8 月 10 日 (木)

8月10日(木)　19 : 00 開演　「ヒロシマの孫たち2017」

11 日 (金・祝)

8月11日(金・祝) 11 : 00 開演　「ヒロシマの孫たち2017」

8月11日(金・祝) 15 : 00 開演　「アフターヒロシマ」

チ ケ ッ ト

チケット料金：1,500円(当日2,000円) 全席自由

※小学生以上//有料 (未就学児//無料)

チケット取り扱い

NPO法人子どもコミュニティネットひろしま　TEL:082-231-8015
JMSアステールプラザ情報交流ラウンジ　TEL:082-244-8000
広島市青少年センター　TEL:082-228-0447

http://www.grandchildrenofhiroshima.com

主催：NPO法人子どもコミュニティネットひろしま　(公財)広島市文化財団アステールプラザ・青少年センター
協力：ロンドンバブルシアターカンパニー　NPO法人シアター＆パペットアンサンブルグラシオブルオ　マリー・ゴールド・ヒューズ
助成：(一財)地域創造

「ヒロシマの孫たち 2017」
THE GRANDCHILDREN OF HIROSHIMA

そして

リーディング公演
「アフターヒロシマ」
AFTER HIROSHIMA

「ヒロシマの孫たちからアフターヒロシマへ」

戦後70年の2015年8月、広島で、子どもたちによる被爆者へのインタビューをもとにして創られた演劇作品『ヒロシマの孫たち』が上演されました。その後『ヒロシマの孫たち』はロンドンコミュニティシアターで映像上演され、映像を観た地域の人々を参加者に、ロンドンから広島への返歌ともいえるオーラル・ヒストリー演劇プロジェクト作品『アフターヒロシマ』がつくられました。『アフターヒロシマ』は、原爆投下後にイギリスで活発化した核兵器禁止運動、平和運動に携わった人々へのインタビューを出発点にしています。

台本は、原爆投下4か月後に広島を訪れたイギリス兵の体験、原爆が当時の人々に与えたショックなど原爆と平和・戦争を取り巻く人々の暮らしや思いを、市井の人々の目線から捉え直した作品です。今回、広島の体験を小学生から大人、シニアまでが演じ、そしてロンドンの人々がどのように受け止めたのか、平和や戦争、原爆にまつわるさまざまな思いを、集ったみなさんと巡らせていく機会にしたいと思っています。

(2016年、世田谷パブリックシアターでワークショップによるリーディング公演を実施)

「ヒロシマの孫たち」脚本:瀬戸山美咲(ミナモザ主宰)
「アフターヒロシマ」原作:サラ・ウッズ(Micheline Steinberg Associates)
日本語台本:瀬戸山美咲(ミナモザ主宰)
演出:秋葉よりえ(THEATRE & Puppet Ensembleグラシオブルオ芸術監督)
初演共同演出:ジョナサン・ペサブリッジ(London Bubble Theatre)
音楽:ウィルフレッド・ペサブリッジ
美術:ウエダサユリ(unima舎)　美術協力:長谷川康子
舞台監督:田中暁弘(劇団小豆組)
音響:木村　聡(劇団Tempa)
照明:大田真美(株式会社 篠本照明)
制作:小笠原由季恵(NPO法人子どもコミュニティネットひろしま)